

開催実施要項

1. 大会名 令和7年度福岡県高等学校総合体育大会サッカー選手権大会南部ブロック予選会
(兼 全国高等学校総合体育大会福岡県南部ブロック予選会)
(兼 全九州高等学校体育大会福岡県南部ブロック予選会)

2. 主催 福岡県高等学校体育連盟、福岡県教育委員会

3. 後援 福岡県サッカー協会、西日本新聞社

4. 主管 福岡県高等学校体育連盟南部ブロックサッカー専門部

5. 期日

(1) 諸連絡 令和7年4月19日(土) 9:00～ ※開閉会式は行いません。

(2) 競技【1・2・3部リーグ戦】

令和7年4月19日(土)、20日(日)、26日(土)

【順位・県大会出場決定トーナメント】

令和7年4月27日(日)、29日(祝火)、5月3日(祝土)・・・予備日

6. 会場

| | | |
|---------|----------------|-----------------|
| 筑後広域公園 | (筑後市津島831-1 | 0942-53-4600) |
| 三潞高校 | (久留米市城島町城島59-1 | 0942-62-3146) |
| 八女高校 | (筑後市和泉251 | 0942-53-4184) |
| 三池工業高校 | (大牟田市上官町4-77 | 0944-53-3036) |
| 浮羽究真館高校 | (うきは市吉井町生葉658 | 0943-75-3899) |
| 南筑高校 | (久留米市御井町1360-5 | 0942-43-1295) 他 |

7. 競技規則

(1) 本年度(公社)日本サッカー協会競技規則による。

(2) 日本サッカー協会に登録し、かつ学校長の承認を受けた選手の中から、試合毎に20名以内のメンバー用紙を2部作成し本部に提出すること。交替はその試合の交替要員9名以内の中から5名を限度として認める。(交代の人数、回数の制限に関しては以下の通りとする。)

※脳振盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次の通りとする。

① 脳振盪またはその疑いのある選手の交代(以下「脳振盪交代」という)は、通常交代に含まれない。

② 脳振盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する枠に記入し、主審・第4の審判員に知らせなければならない。

③ 脳振盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳振盪交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。

④ 脳振盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1名1回の交代を追加で得ることができる(以下、これに基づく交代を「追加交代」という)。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の交代回数をそれぞれ1回としてカウントするものとする。

⑤ 1試合における各チームの脳振盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ1名とする。

※選手交代回数の制限

① 試合中の選手交代回数は3回までとする。(1回に複数人を交代することは可能)

② ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの選手交代は、交代回数として含まれない。

③ 延長戦が行われる場合、さらに1名かつ1回の交代を追加で行うことができる(直前の70分間と合わせて最大6名かつ4回の交代が可能となる)。延長戦開始前および延長戦ハーフタイムの交代は、回数に含まれない。

(3) リーグ戦・順位決定戦・トーナメントにおいて退場を命じられた選手は、次の1試合に出場を停止し、それ以降の処置は規律委員会(専門委員で構成)において決定する。

(4) 警告の累積を行い2回警告を受けた選手は、次の1試合に出場を停止する。ただし、リーグ戦・順位決定戦・トーナメントは区別する。

8. 競技方法

- (1) リーグ戦・トーナメント方式 リーグ戦後、順位決定、県大会出場決定トーナメントを行う。
- (2) 試合時間はリーグ戦、順位決定戦、トーナメントともに70分とする。1部、2部リーグ戦においては引き分けを用いる。3部リーグについては勝敗が決しない場合PK戦を行う。
トーナメントにおいては、勝敗が決しない場合はPK戦を行う。
1部順位決定戦（準決勝、決勝、3位決定戦）、県大会出場決定戦は20分を限度として延長戦を行う。
次大会、各リーグの入れ替えについては別に定める。

9. 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は、校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は、校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（地方公務員法第22条の2に示された者）も可とする。
- (2) 監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

10. 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加の資格を得た者であること。
- (3) 日本サッカー協会に登録された者（チーム）であること。
- (4) 年齢は、2006年（平成18年）4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (5) チームの構成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成は認めない。
- (6) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
 - ア. 部員不足に伴う合同チーム（福岡県高等学校体育連盟会長により参加が認められた場合）。
詳細は、全国高等学校体育連盟が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と全国高等学校体育連盟専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」によるものとする。
 - イ. 統廃合対象学校による合同チーム（統廃合完了前2年間に限る）。
- (7) ア. 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等やむを得ない事由による場合は、サッカー専門委員会で調査し福岡県高体連会長の承認があればこの限りではない。
 - イ. 高体連加盟チームに所属していた選手は他校において6ヶ月間は出場できない。
 - ウ. 転校に有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記アに準ずるものとする。ただし、この規定ウの適用は該当年度内に限るものとする。
- (8) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (9) その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。
- (10) 参加資格の特例
 - ア、上記(1)(2)に定める生徒以外、(3)～(9)の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規約に従い大会参加を認める。
 - イ、上記(4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技3回限りとする。
 - ウ、学年の区分が設けてある課程に在籍する生徒は、3学年までとする。

11. 個人情報及び肖像権について

上記の取り扱いについては、高体連 HP「個人情報及び肖像権に係る取り扱いについて」に記載のとおりとする。

12. 参加申込

- (1) 高体連の参加申込に記載される生徒個人情報について
利用目的等 ・大会競技プログラムまたは福岡県高等学校体育連盟ホームページへの記載
・参加資格の確認（年齢・転校等）
・競技成績については、学校名・氏名・成績（記録）のみを公表する事とする
参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。
- (2) 申込先 令和7年4月15日（火）顧問会議にご持参ください。

13. 組み合わせ・試合日程（別紙）

14. 表彰 団体3位まで表彰する。

15. 取得制限

1部リーグ上位チーム、県大会出場決定トーナメント上位チーム、計8チームは県大会への出場権を得る。

16. その他

- (1) ユニフォームは色の異なる正・副2着を必ず準備すること。また背番号は1～20とする。シャツの前面の番号は必ずつけること。パンツの番号については、つけることが望ましい。各チームには、アームバンドを着用したキャプテンがいなければならない。キャプテンアームバンドについては、本協会によって認められたアームバンドのみ着用が認められる。
- (2) 半袖のユニフォームの下にアンダーシャツを着用する場合、その両袖の主たる色はジャージまたはシャツの袖の主たる色と同じとする。なお、ショーツやタイツについても短パンの主たる色と同じとする。ソックスについて、テープまたは同様な材質のものを外部に着用する場合は、着用する部分のソックスの色と同じものでなければならない。（透明のテープは認める）なお、バンテージ、アングルサポーターなどはソックスの内側に着けること。機能性ソックスを着用する場合ソックスと同系色とする。異色は認めない。
- (3) 試合当日のオーダーは、試合時間30分前までに本部に2部（本部用・相手用）提出すること。
- (4) 会場校の校舎内には絶対立ち入らないこと。また、更衣に使用した場所は各学校で責任をもって清掃し、ゴミは確実に持ち帰ること。また、最終試合のチームがグラウンドの整備をすること。
- (5) その他不測の事態が発生したときは専門委員会で協議し決定する。

17. 問合せ先

誠修高等学校 白木孝廣
連絡先 0944-55-2344